



特集

# 祝! 平成26年 多久市成人式

1月3日、中央公民館で平成26年多久市成人式を開催しました。平成5年4月2日から平成6年4月1日生まれの243人の新成人のうち186人が出席し、大人としての第一歩を踏み出しました。

天候にも恵まれた1月3日。成人の日を前に帰省の時期に合わせて、平成26年多久市成人式を中央公民館で開催しました。

式典前のオープニングでは、各小中学校の思い出を写真で振り返る『メモリアルビデオ』を放映。当時は懐かしい映像に、会場からは歓声が沸きあがっていました。

式典では、横尾市長が「成人になれば、権利と責任をもします。参政権は忘れずに行使して、未来をつくる政治や行政にも参加してほしい。そして未来への羽ばたきのために、自分を信じて頑張ること。人との出会い、良書との出会いをもつてほしい。自己管理と健康を大切にして進んでほしい」と激励しました。

これを受け、新成人を代表して、各中学校区の代表が新成人としての決意を述べました。

式典後、中学校区ごとに記念撮影を行い、人生の節目を写真におさめました。



たなか ゆうた  
**田中 雄大さん**  
(西渓中学校区代表)

私たちがここまで成長できたのは、家族、友人、先生、地域の方々など多くの人に支えられてきたからです。目標をもち、自分らしく一日一日を大切に、社会に貢献できるよう努力します。



ふるかわ だいすけ  
**古川 大介さん**  
(中央中学校区代表)

大人としての新しい第一歩が始まると思うと期待と不安で足がすくむ思いです。本日の成人式を機に、大人としての自覚を持ち、日々精進していきたいと思います。



くろいわ としき  
**黒岩 俊希さん**  
(東部中学校区代表)

新成人のメッセージ

私たちがここまで成長できたのは、家族、友人、先生、地域の方々など多くの人に支えられてきたからです。目標をもち、自分らしく一日一日を大切に、社会に貢献できるよう努力します。